

次回のくれよんは4月の発行予定です。おたのしみに～！（*^_^*）♪

「使用済み切手」大募集



ご家庭やオフィスに郵便切手が貼られている封書やはがきはありませんか？その消印が押された使用済み切手が、世界の子どもたちの支援になります！お預かりした使用済み切手はボランティアの手で仕分けされ、日本ユニセフ協会から、ニューヨークの^{ユニセフ}unicef（^{こくさいれんどうじどうきん}国際連合児童基金）本部を通じて世界の子どもたちの支援に役立てられます。

佐世保市ボランティアセンターでは使用済み切手、及び書き損じハガキは1枚からお受けしております。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願い致します。



※させば市民活動交流プラザの廊下にも回収箱を設置しています。

登録ボランティアグループの皆さん

登録更新のお願いします

ボランティアセンターに登録しておられるボランティアグループの方に更新の書類を送付いたします。登録を継続される場合、2025年度の活動報告書、2026年度登録票の提出をお願いします。登録を取り消される団体は、所定の用紙を送付いたしますのでご連絡ください。

※個人登録ボランティアは自動更新になります。登録を取り消される方は、その旨をご連絡ください。

安心してボランティア活動を行うために

ボランティア活動保険の更新

2025年度のボランティア活動保険の補償期限は**2026年3月31日**で終了します。

2026年度の4月以降の加入については3月から申し込みができますので、**ボランティアセンターまたは社会福祉協議会**でお早めに手続きをお願いします。

| | 基本プラン | 天災・地震補償プラン |
|-----|-------|------------|
| 保険料 | 350円 | 500円 |



ボランティアクイズ

QUOカードが当たる！

問題！今回ご紹介した「●●●●●バンドII」

●に当てはまる言葉をお答えください！

答えは、ハガキかEメールで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で3名様にQUOカード（1,000円）をプレゼントいたします。（当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます）【応募締切】令和8年3月31日（消印有効）

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させば市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



2025年度 第6号
令和8年2月1日



ボランティアバンド「レインボーバンドII」の演奏（令和8年1月9日、西地区コミュニティセンターにて）

佐世保市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒857-0864

佐世保市戸尾町5-1 させば市民活動交流プラザ1階

TEL：0956-23-3905／FAX：0956-42-0102

E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間／10:00～18:00（火～土）

休館日／月・日・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け！
LINE公式アカウントがあります。



@227atur1

させばん

2月3月の休館日

2月

1日 2日 8日 9日 11日
15日 16日 22日 23日
24日

3月

1日 2日 8日 9日 15日
16日 20日 22日 23日
29日 30日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

ボランティア実践講座を開催しました

令和7年12月20日（土）、大野地区コミュニティセンターにて「特性のある子への理解～コミュニケーションを図る際のポイント～」をテーマに、ボランティア実践講座を開催しました。

講師には、NPO法人 みんなのわいっぽいっぽ
代表 ひらやま あいり 平山 愛理さんをお迎えし、特性のある子どもの基礎知識や、活動の現場で心がけたい合理的配慮について、わかりやすくお話しいただきました。

平山さんは「特性のある子どもたちは、それぞれ感じ方や表現の仕方が少し違うだけです。その子自身を知ることが支援の第一歩です」と語られました。



【NPO法人 みんなのわいっぽいっぽ】

参加者はメモを取りながら熱心に聞き入り、特に、実際の支援場面を想定した話を聞き「なるほど」「そういう受け止め方もあるんですね」といった感想が聞かれました。

講座の終盤には、ボランティア活動において大切にしたい姿勢についての話題になり、特性を理解した上で、一人ひとりのペースを尊重しながら関わること、そして「手伝う」ではなく「一緒にできることを探す」という考えが大切だという意見が出ていました。

受講後、参加者からは「どう対応してよいか分からなかったけれど、具体的にイメージできるようになった」「自分の活動に活かしたい」といった感想が寄せられ、学びと気づきの多い講座となりました。



【会場の様子】



【質疑応答が盛んに行われました。】

人と人との理解し合うきっかけは、日々の小さな関わりの中にあります。今回の講座で得られた知識と温かな気持ちが、今後の地域活動へと広がっていくことを願っています。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

ボランティア紹介「^ツレインボーバンドⅡ」



刑事ドラマ太陽にほえろ！のテーマがドッと会場に響き渡り始まった演奏会、スタイリッシュなスーツ姿のバンドマンたちが音楽を奏でます。

令和8年1月9日（金）、西地区コミュニティセンターにおいて西地区サロンが開催され、ボランティアバンド「^ツレインボーバンドⅡ」が活動されました。

ボランティアバンド「^ツレインボーバンドⅡ」は、ボーカル、ベース、サックス、キーボードの5人で、高齢者施設や地域の行事イベントで演奏活動を行っています。

長年趣味で続けられていた「レインボーバンド」ですが、一度コロナ禍のため解散、令和5年4月に改めて「^ツレインボーバンドⅡ」として再結成して活動を再開されています。

古き良き『昭和』の懐かしい流行歌を中心に、歌謡曲、演歌、ポップス、ジャズなど約250曲のレパートリーを持ち、その場に合った音楽を届けられます。



今回の西地区サロンでは、「真赤な太陽」や「みちのくひとり旅」など70年代の曲を中心に、アンコールを含めて計15曲を披露、年明けの公演ということで童謡「1月1日」を参加者全員で歌い、とても盛り上がりしました。

「^ツレインボーバンドⅡ」は、依頼される方々のご相談に合わせて演奏されます。活動依頼、お問い合わせは佐世保市ボランティアセンターへお尋ねください。

レインボーバンドⅡ メンバー募集

ギター、ドラムを演奏できる方を募集中！

お問い合わせは佐世保市ボランティアセンターへお願いします。

